

平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	90 - 009	マスタープラン 3つの挑戦	-	マスタープラン 施策番号	1 - 7	局・課名	消防局・警防課
区分	新規・拡充						(単位 千円)

事業名	消防水利整備事業		平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
		事業費	15,402	40,815	69,210
関連事業		事業期間	H ~ H	全体事業費	
事業目的	<p>耐震性を有する防火水槽の整備を推進し、大規模地震災害時における有効水利の確保を図り、安全で安心なまちづくりを推進する。</p>				
	<p>今年度要求のポイント</p> <p>大規模災害に備え、消火栓以外の消防水利の充実整備をさらに図るもの。</p>				
事業内容	<p>消防水利については、90%近くを消火栓が占めているが、大規模地震災害時において、水道の断水等により消火栓が使用できなくなる可能性があることから、耐震性を有する防火水槽100㎡級及び40㎡級を整備するとともに、設置後50年以上経過し老朽化している防火水槽を補強する。</p>				
	主な要求内容		(単位：千円)		
	項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等	
	防火水槽設置工事等	38,600	58,250	40㎡3基、100㎡1基、補強工事1基	
	調査設計業務	1,040	6,680	土質調査、補強工事調査設計	
	埋蔵文化財試掘調査機械借上	95			
	応急修理費	1,000	4,200		
	その他	80	80	工事関係図面外	
	合計	40,815	69,210		
スケジュール（経過及び今後展開）				その他 特記事項	
【経過（～25年度）】		【26年度】		【今後（27年度～）】	
毎年100㎡級及び40㎡級の耐震性を有する防火水槽各1基を設置。平成20年より防火水槽の補強工事を1基ずつ実施。		100㎡級1基及び40㎡級3基の耐震性を有する防火水槽を設置 防火水槽補強工事(1基)		毎年100㎡級1基及び40㎡級8基の耐震性を有する防火水槽を設置 防火水槽補強工事(1基)	